

# 第10回 Diabetes Masters Conference in Kumamoto

◇日本医師会生涯教育講座 1.5単位 ◇熊本県糖尿病対策推進会議 認定講習会  
◇日本糖尿病協会歯科医師登録医のための認定講習会 ◇日本糖尿病協会療養指導医取得のための認定講習会  
◇熊本地域糖尿病療養指導士 (CDE-Kumamoto) 認定更新のための研修会 (各種単位はweb視聴でも取得可能)

日時:2020年10月23日(金) 19:00~20:45

場所:ザ・ニューホテル熊本 3階 鳳凰の間

住所:熊本県熊本市西区春日1-13-1 TEL:096-326-1111

【情報提供】 19:00~ エクメット配合錠LD / HDについて ~早期治療の重要性~

大日本住友製薬株式会社

【一般演題】 19:10~19:40

座長) 熊本大学大学院生命科学研究部 代謝内科学 助教 瀬ノ口 隆文 先生

「低血糖時の脂肪酸酸化を介したミトコンドリア由来活性酸素種 (mtROS) の産生による糖尿病網膜症への影響」

熊本大学大学院生命科学研究部 代謝内科学 吉永 礼香 先生

【CC73: 慢性疾患・複合疾患の管理・0.5単位】

【特別講演】 19:45~20:45

『我が国の2型糖尿病診療のreal worldと  
今後の治療戦略』

座長

荒木 栄一 先生

熊本大学大学院生命科学研究部 代謝内科学 教授

【CC76: 糖尿病 1.0単位】

講師

前川 聡 先生

滋賀医科大学 糖尿病内分泌・腎臓内科 教授

共催: Diabetes Masters Conference in Kumamoto、

熊本県糖尿病対策推進会議、大日本住友製薬株式会社

後援: 熊本県医師会、熊本市医師会、NPO法人ブルーサークル2050

\*会の運営上、参加費として500円を徴収させていただきます。

\*講演会場では、お弁当をご用意しております。



# 『我が国の2型糖尿病診療のreal worldと 今後の治療戦略』

演者

滋賀医科大学 糖尿病内分泌・腎臓内科

教授 前川 聡 先生



【抄録】

2016年度の国民健康・栄養調査によると、糖尿病患者が1000万人に増加し、少子高齢化に伴う高齢者糖尿病の増加が一因と考えられる。2009年以降、DPP-4阻害薬とGLP-1受容体作動薬が登場し、高用量のメトホルミンも使用可能になったことから、血糖管理の改善がJDDMや滋賀県医師会糖尿病実態調査から報告されている。糖尿病治療の最終目標であるQOLの向上と健康寿命の延伸のための治療戦略について考えたい。

## 《講演会参加に関する注意事項》

【講演会への参加方法】

講演会の参加を希望される先生は、会場への入場制限が有る為、事前の申し込みをお願いしております。参加をご希望の際には、下記のURL及びQRコード、もしくはFAXにてお申込下さい。尚、本講演会はwebによる配信も行う予定です。

Web視聴を希望される際は、その旨申込時に記載をお願い致します。

《インターネットからのお申込み》

URL : [https://que.ds-pharma.jp/form/pub/shiten\\_live/53199585](https://que.ds-pharma.jp/form/pub/shiten_live/53199585)



《FAXからのお申込み》

別紙の申込用紙にて必要事項を記入の上FAX送信をお願い申し上げます。

※お申込みの締め切りは、**令和2年10月16日(金)**とさせていただきます。

ただし、定員に達し次第、お申込を締め切ります。

【お問い合わせ先】

大日本住友製薬株式会社 熊本営業所 担当：四橋幸展  
TEL:092-432-5623 (九州支店/福岡) 携帯：080-5319-9585  
E-mail : yukinobu-yotsuhashi@ds-pharma.co.jp